

## 大草谷津田いきものの里自然観察会

### かっこいいぞ!バッタとカマキリ

中田 真也子（千葉市）

日 時：令和7年9月21日(日) 午前9時30分~11時00分 天候：晴れ

担当指導員：中田、萩 記録係：西野 参加指導員：相吉、岡田

参加者：全体27名（子供11 大人女性8名 大人男性8名）

カマキリとバッタを中心として、虫を探しました。最初にここにいるカマキリ全種の卵塊の標本をみんなでみました。小さな虫博士が種類を言い当てるとみんなで歓声があがりました。カマキリを全種見つけるぞー、とみんな気分が乗ったところで虫探しに出発！沢山の人数で、狭い道を通った時はなかなか進まずゆっくり歩いたのが功を奏してカマキリやバッタが見つかりました。チョウセンカマキリ、オオカマキリ、コカマキリが見つかりました。歩いて行くうちにジョロウグモやナガコガネグモもたくさん見つかり、三重の網やかくれ帯、網にかかった虫なども観察できました。カエルもアカガエルとシュレーゲルアオガエルが見つかり、吸盤の形を確認出来ました。

キノコもたくさん出ていて、大人は盛り上がりましたが、やっぱり子供達は虫を見つける方が良いでしょう。「キノコはいいの!」との発言も（笑）

最後は田んぼの畦道でイナゴなどのバッタが大量に跳ね回っていて、子供達は全員たくさんの虫を捕まえることができて大満足でした。

まとめの時間では今日みつけた虫の生態や特徴を説明。実際に自分たちが捕まえた虫についてなので、小さな虫博士たちは熱心に聞いていました。子供達からは「楽しかった。」大人からは「こんな場所が千葉市にあるなんて感動しました」などの感想がありました。



カマキリの卵塊の標本を最初にみんなで確認



細い道ではじっくり虫探し



田んぼの畔では大量のバッタを子供達が捕まえた



最後に捕まえた虫解説を聞いた